要望へのMLFとしての対応について

MLF 大友 2023/3/13

• 要望1:課題申請手続きのスケジュールと公平性

• 要望2:安全教育の効率化

• 要望3: MLF外からのソフトウェアアクセスの充実

• 要望4:移動手段

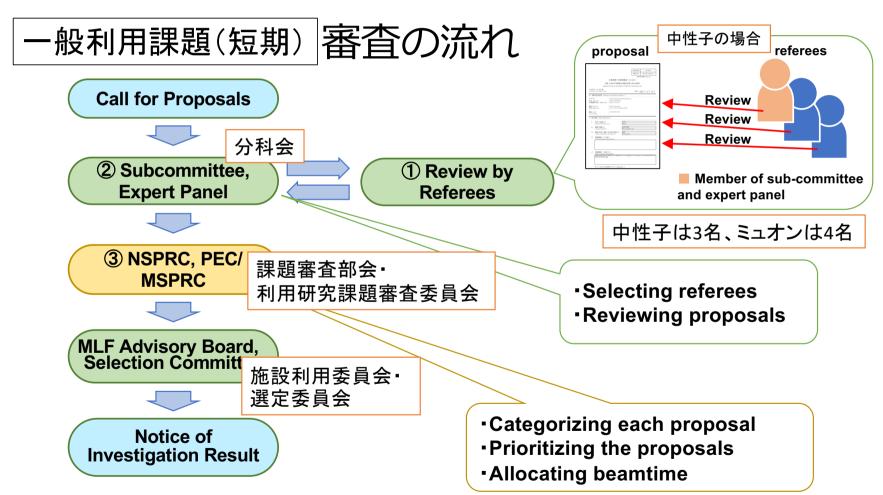
• 要望5: オンライン会議スペース

これまでの回答についてはMLF利用懇のホームページに掲載

mlf 利用懇 要望

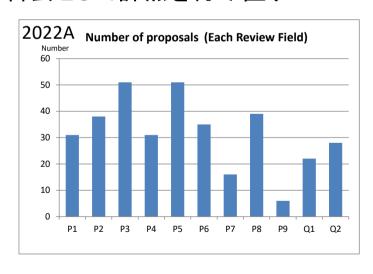


課題申請手続のスケジュールと公正性



分科会での審査のポイント

- ・延1000人以上のレフェリーによる審査結果について、分科会では原 則全ての課題についてレビューを実施
 - 分科会主査をはじめとする委員の方々、レフェリーの方々のご尽力により運営
- 極端に評点が離れた課題を重点的にチェック。場合によっては、分 科会として評点を付け直す



- P1 構造科学(結晶·非晶質·液体)分科会
- P2 エネルギー科学・高圧科学分科会
- P3 ソフトマター・バイオマター分科会
- P4 磁性体·強相関電子系(構造)分科会
- P5 磁性体・強相関電子系(ダイナミクス)分科会
- P6 基礎物理・原子核物理・装置開発・イメージング分科会
- P7 産業利用分科会(※1)
- P8 材料工学分科会
- P9 新利用者支援分科会(※2)
- Q1 電子物性·水素関連物性分科会
- Q2 一般応用分科会



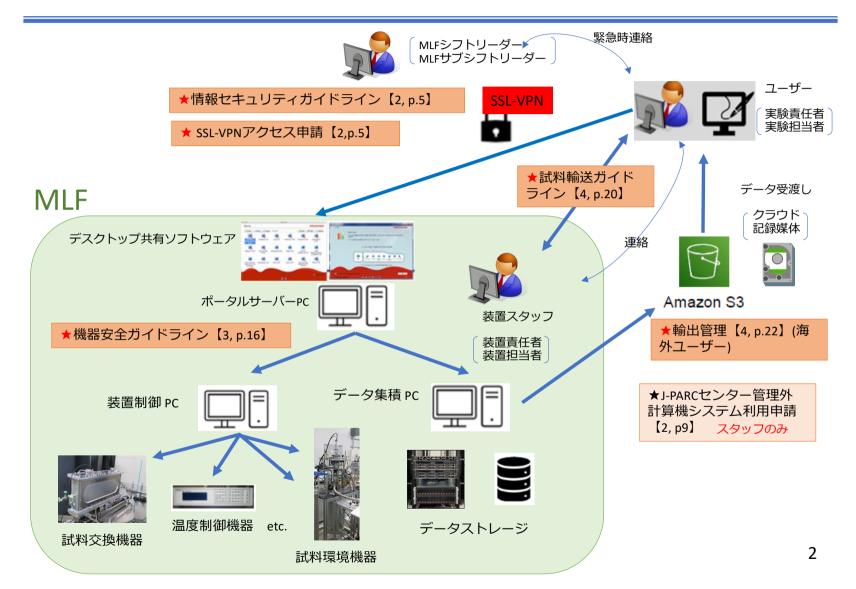
安全教育の効率化

- ・効率化を検討します
- 放射線安全を除き、オンラインで受講可能
- 重複はなるべく避けたいが、安全確保のために必要と思われる ことは含めざるを得ない

MLF外からのソフトウェアアクセスの充 実

- MLF遠隔実験ガイドラインを2021年に作成しています
- MLF内での周知や運用体制が不十分かもしれませんので、対応します
- HP上のVPN申請の記述については、情報セクションと相談します
 - VPN接続の際に、VPNクライアントソフトにより、セキュリティチェックが 行われます(VPN申請のための来訪は不要です)
- 3/15 ポスター発表「ハイブリッドクラウド環境を活用した MLF内外に向けたサービス、広報環境の構築と運用」 CROSS岡崎 他

MLF遠隔実験のガイドライン【まとめ図】



移動手段

- KEK業務連絡バス
 - 全てのJ-PARCユーザーは利用可
 - 地図·交通案内TOP
 - http://is.j-parc.jp/uo/data/life/access/kek_bustimetable.pdf
 - meet@mlf
 - https://mlfinfo.jp/ja/mlfbus.html
- カーシェアリング
 - 4月から運用開始予定。HP上で情報周知します



オンライン会議スペースの確保

- フォンブースの設置を検討します
 - J-PARC研究棟、MLFユーザー控室、東海1号館
 - MLFスタッフにとっても必要
- MLF実験室内のWiFiの確認をします

ドミトリーの予約状況

シンポジウムなど事前予測できる混雑は事前にアナウンスするようにします